

第3回
長瀬町小中一貫教育
検討委員会

開催：令和7年1月16日



本日の 主な内容

1. ワークショップの報告
2. 長瀬町小中一貫教育委員会検討状況
中間報告書(案)について

1. ワークショップの報告

ワークショップの開催

小中一貫教育に向けた施設整備の基本方針や、今後の長瀬町の学校のあり方等についてのアンケート結果や、小学校と中学校の教職員からの既存校舎や体育館の施設状況、教育環境等についての問題点や改善点に関する意見を基に、小中一貫教育の方向性を検討します。

中学校敷地に建替え行うなかで学校施設整備についての議論や施設配置を検討するためのワークショップを開催し意見を求めました。

第1回目では、**学校施設、学校施設の地域活用、学校施設の配置検討についての意見交換。**

第2回目では、**ワークショップの意見を踏まえた集約案の報告と、集約案に対しての意見交換。**

ワークショップの参加者

第一小学校PTA役員 3名 第一小学校教職員 3名

中学校PTA役員 3名 中学校教職員 3名

校長経験者 児童生徒の保護者（公募含む） 3名

15名の参加者により、1グループ5名の3グループで検討しました。

小中一貫教育の方向性

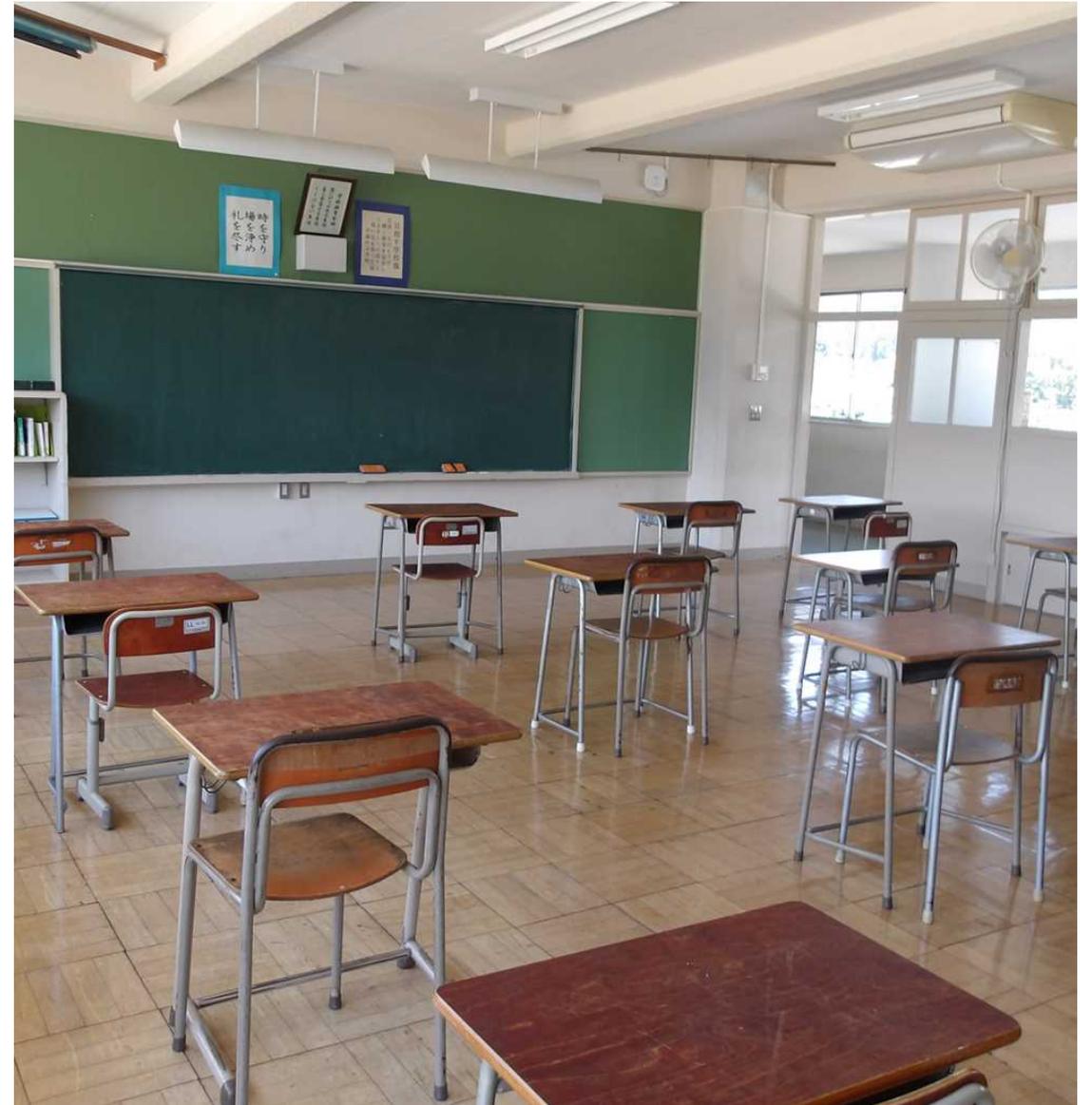
施設整備の方向性

- 長瀬第一小学校を長瀬中学校に集約する。
- 校舎、体育館などは建替えを行う。

施設整備の理由

- 小学校より中学校の方が利便性が高い（立地条件）。
- 小学校より中学校の方が敷地が広い（敷地条件）。
- 校舎、体育館は、すでに建設から50年以上経過している。
- 費用をかけて改修しても30年後に建替えが必要となる。
- 児童生徒数が減少している。
- 各種補助制度が活用できる。

など



長瀬第一小学校と 長瀬中学校の敷地面積の比較



各グループの意見

(1) 全体としての意見（抜粋）

グループ	主な意見
グループ1	小学生と中学生の身長差配慮した施設
	体育館は小学校と中学校を分けて整備する
	1学年全体で集まれるスペースがない
グループ2	校舎は木造とする
	施設を複合化させる
	校舎に中庭を設置し階段にて繋ぐ
グループ3	小学生から見て中学生は怖いと感じる
	欲張らずにコンパクトな施設とする
	同一の建物にいるので小・中の壁を取り払いたい

各グループの意見

(2) 教室・特別教室・体育館の意見（抜粋）

グループ	主な意見
グループ1	児童生徒が一緒に使う図書館を整備する
	音楽準備室は小中で楽器が異なるので広く
	形や使用内容で変化できるつくりとする（地域開放）
グループ2	教室の入口側の壁を無くし解放感のある空間
	図書館は小・中共有とする
	体育館は1階をバスケ他、2階を剣道・卓球
グループ3	必要な部屋、不要な部屋を整理する
	視聴覚室、コンピューター室は不要ではないか
	特別教室は小・中で2室ずつは不要ではないか

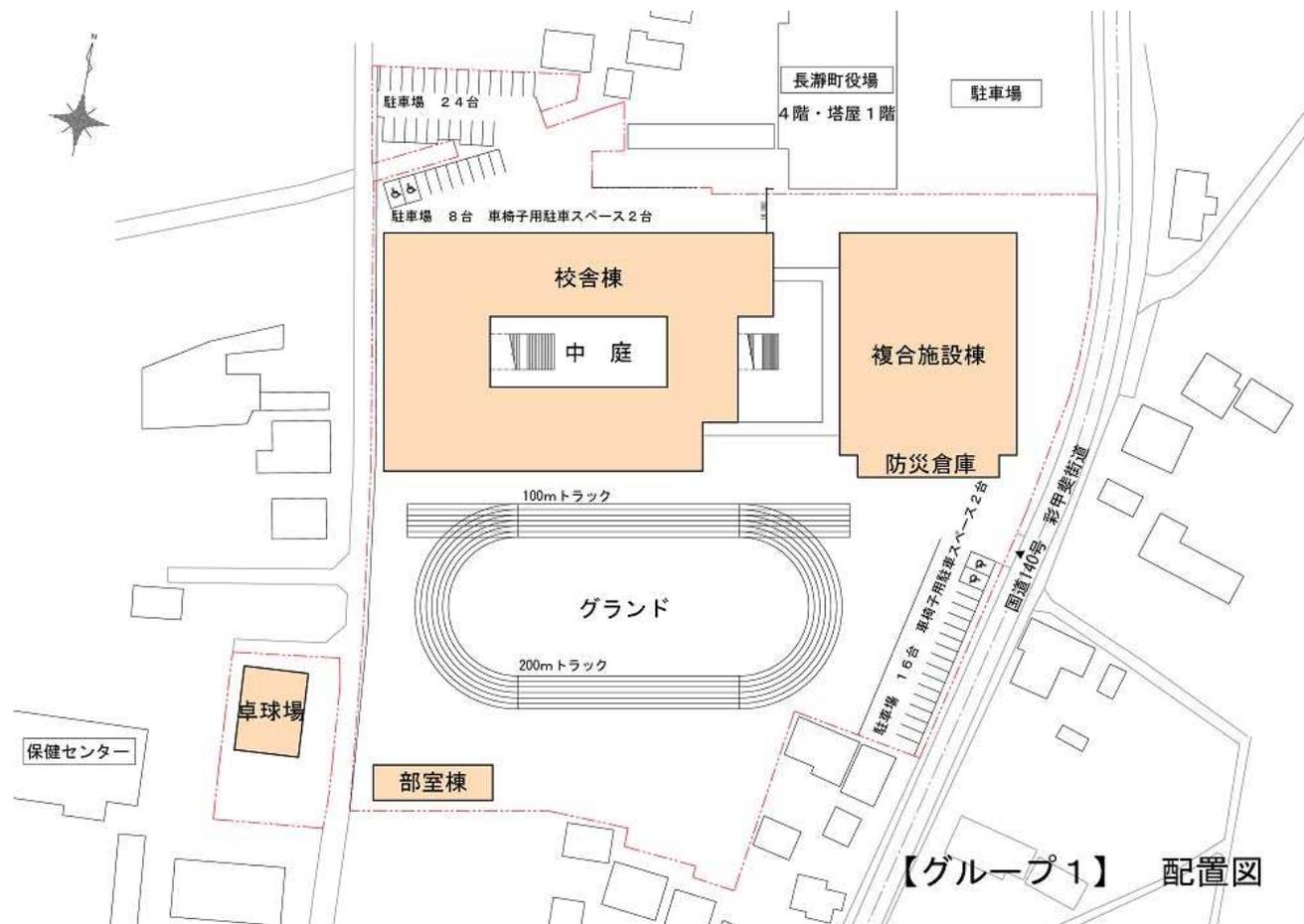
各グループの意見

(3) 地域開放についての意見（抜粋）

グループ	主な意見
グループ1	地域図書館の設置
	ラウンジ・多目的ホールの設置
	集会場の設置
グループ2	子供から大人のスタディスペースの設置
	ラウンジを設置する
	コンピューター室をシアターにする
グループ3	図書館は一般開放しても校舎と分離しない
	体育館を2つ設置し小学校はホールとして活用
	体育館・音楽室・図書館は地域開放とする

各グループの意見

(4) 学校施設の配置案：グループ1



- ①北西に校舎、北東に体育館を設置し通路で繋げる（地上または2F渡り廊下）。
- ②体育館南に駐車場を設置。
- ③体育館、駐車場、校舎、グラウンドをセキュリティ上分離する。

各グループの意見

(4) 学校施設の配置案：グループ2



- ①北西に体育館、北東に駐車場、中央に校舎
- ②校舎東側に学童を設置
- ③校舎が中庭を囲む
- ④南側にグラウンドを設置
- ⑤南西にある別敷地を駐車場とする

各グループの意見

(4) 学校施設の配置案：グループ3



- ①北西角に体育館
→水路上の設置は難しいため南側に下げる
- ②北側に校舎
→体育館が南側に下がるため校舎も南側に配置される
- ③北東に駐車場
- ④南側にグラウンド
→体育館と校舎が南側に下がるためグラウンドが北側に配置される

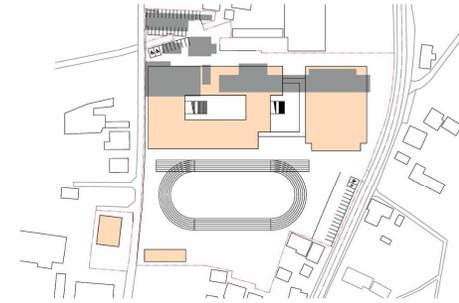
ワークショップを踏まえた集約案の報告

ワークショップにおける各グループからの意見により校舎、体育館、駐車場などの配置 3 案を作成し、その中から諸条件を考慮し検討を行った結果、集約案としてグループ 3 の施設配置案を採用しました。

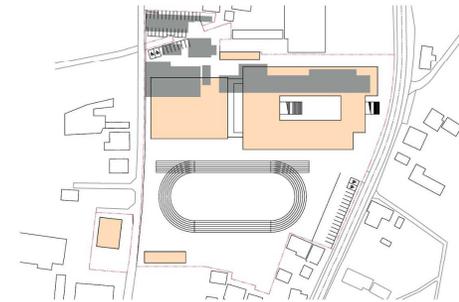
集約案に対し各諸室のゾーニングと工事工程などを含めた検討を行いました。

仮設校舎について

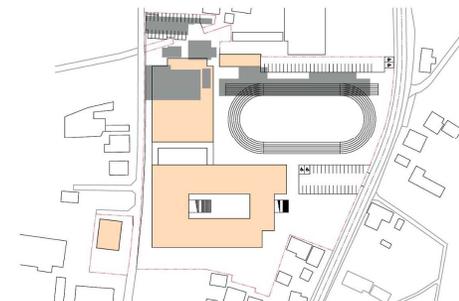
- ・小学校を中学校の仮設校舎としない。
その理由としては、成長して体が大きくなり、トイレや手洗い場などの改修工事が必要となる。
- ・ワークショップにより各グループから提案された施設配置案と、既存長瀬中学校の建物を重ねると、グループ 1 とグループ 2 の配置案では既存建物を解体・撤去しないと建設工事が開始できないので工事期間中に仮設校舎が必要となる。
- ・グループ 3 の校舎配置の場合、中学校のグラウンド側に新校舎を建てることで仮設校舎は不要となり新校舎への引越しも一度で完了する経費削減につながるプランである。



【グループ 1】
既存中学校重ね図



【グループ 2】
既存中学校重ね図



【グループ 3・集約案】
既存中学校重ね図

設計（案）のポイント

- ・グループ3の意見では、体育館を北側に寄せ、校舎を体育館の下に配置する案でしたが、北側の水路上に建物の設置は難しいため、体育館と校舎を南側に寄せると、グラウンドに200mトラックが納まらなくなり、グラウンドを北側に移し体育館と校舎をL型配置とした集約案となった。
- ・複合施設棟と校舎棟をL型配置とすることで、国道側からのアプローチ空間に余裕ができる。
- ・校舎棟を南側に設けることで、既存校舎は新校舎の工事が完了するまで利用し続けることが可能となり、校舎棟が完成すれば先行して新校舎の利用が可能となる。
- ・校舎棟にはバルコニーを設けていない。（バルコニーのメンテナンス等の手間を省くため）
- ・普通教室の窓側にバルコニーがないため、腰壁を設けて児童生徒用のロッカーを設置する。
- ・中廊下式とすることで、廊下に面した教室の壁を開放しオープンな空間として利用も可能。
- ・中庭を屋外ステージとして利用し、小中学校で行われる音楽発表の練習などを行い、児童生徒の表現力の育成の場として活用する。

新校舎の設計におけるコンセプト

【校舎棟】

- ・ひとつの校舎の中に、小学校と中学校は中庭を挟んで、北側と南側に分けられる。
- ・中庭を設けることで、中庭に面する教室への採光を確保する。
- ・1階の中学校側は地域開放も可能なように特別教室のフロア構成とし、中庭を有効に利用できるようにする。
- ・廊下の両側に教室を配置する中廊下式とし、東西方向に廊下が長くないようにする。
- ・中廊下式とすることで、階ごとの床面積は大きくなるが、3階建てに納めることができる。
- ・小学生の昇降口は1階、中学生の昇降口は2階に分けて動線を交差させない。
- ・給食室は校舎の1階に設け、厨房の吸排気は配膳室のダクトから屋上まで通して屋外機械を設置する。また、西側の道路から搬入・搬出できるようにする。
- ・児童と生徒が集うことができるコミュニティスペースを2階と3階に設けている。
- ・バリアフリー化に伴い、車いす対応エレベーターと多機能トイレを設置する。

新校舎の設計におけるコンセプト

【複合施設棟】

- ・複合施設には地域開放できる施設を配置する。
- ・地域開放用のエントランスは1階に設け、児童生徒は2階の渡り廊下からアクセスする。
- ・1階に図書室と多目的室を設ける。小学校の体育館と剣道場を併設して、一体の空間での利用と、可動間仕切壁で仕切ることによって別々に利用することも可能としている。
- ・2階は中学校用の体育館とし、基本的に土日の部活利用を優先する。学校行事などで児童生徒が集まれる設備を設ける。
- ・防災倉庫を外部、内部双方から利用できるように隣接する。
- ・バリアフリー化に伴い、車いす対応エレベーターと多機能トイレを設置する。

各グループの意見

(1) 集約案の良いところ（抜粋）

グループ	主な意見
グループ1	引越しが1回で済む
	廊下をはさんで教室が配置されている
	小中の昇降口が分かれている
グループ2	建替えなくてよい
	小中分かれている
	2階の大体育館 中学校の活動の確保
グループ3	駐車場が多い
	小中の入口が別なのがよい
	中庭があってよい

各グループの意見

(2) 集約案の改善点 (抜粋)

グループ	主な意見
グループ1	防音対策はどうなっていますか
	テニス・野球・学童はどこに作る？移動の時間も考えて
	部室がほしい
グループ2	小体育館せまい
	図書室とおい
	学童は小学校内、出来れば1階
グループ3	地域開放はどちらかの棟にしぼった方がよい
	遊具広場に緑や生き物（自然）がほしい
	近隣の日当たりは大丈夫か

各グループの意見

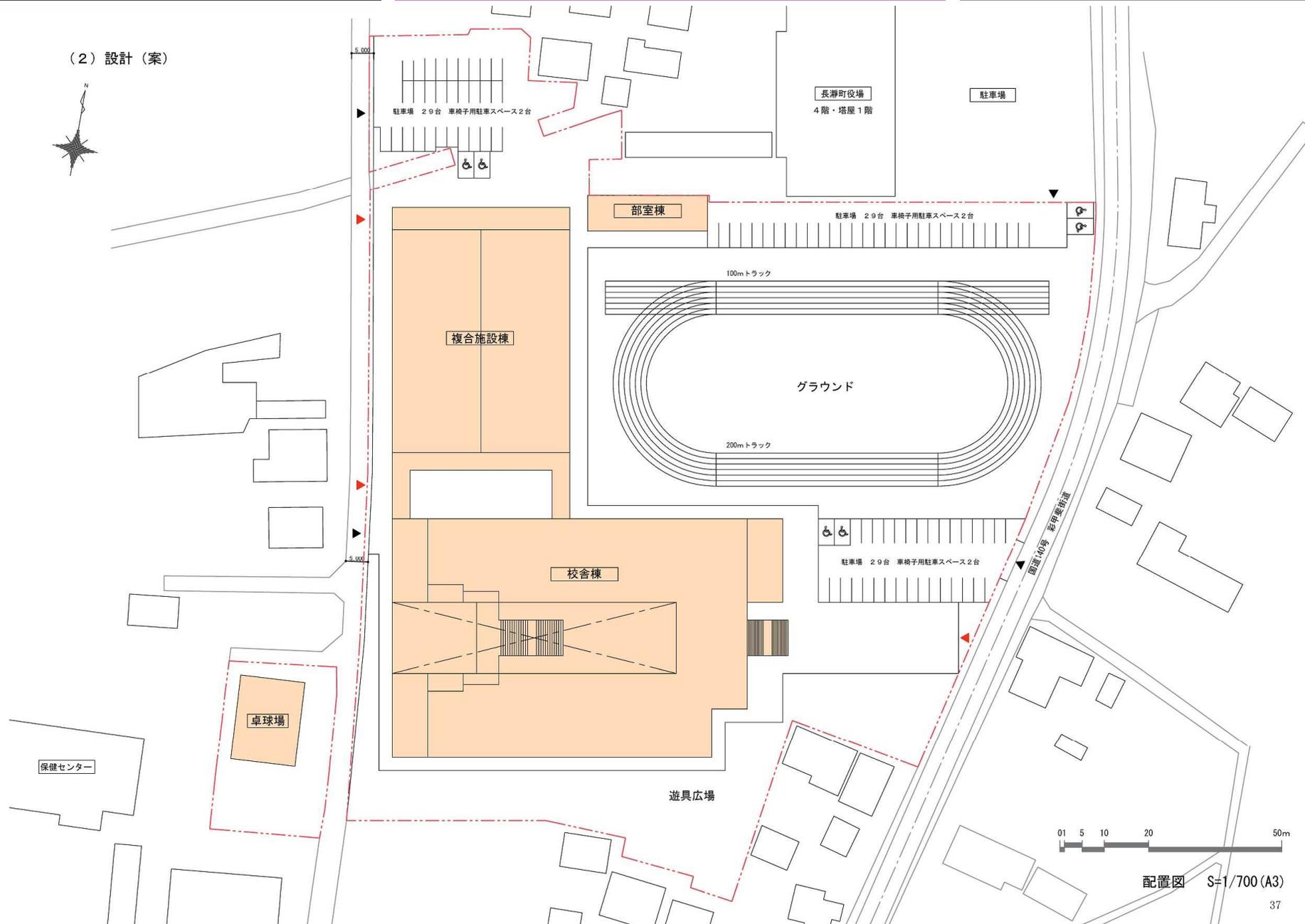
(3) 学校施設整備に向けた提案 (抜粋)

グループ	主な意見
グループ1	グラウンドと駐車場のしきりが必要 (安全対策)
	学童を作るなら、駐車場を隣接してほしい
	児童・生徒用の図書室を校舎に設ける
グループ2	コミュニティスペースに少し本を置きたい
	風が強いときの対策 (防風ネット)
	グラウンドを人工芝またはトラック用に整備
グループ3	卓球場を新設すれば、今の卓球場のところに学童も設置できる
	長瀬らしさを入れたい
	保健センターとプール跡を可能なら再生 (活用) ?

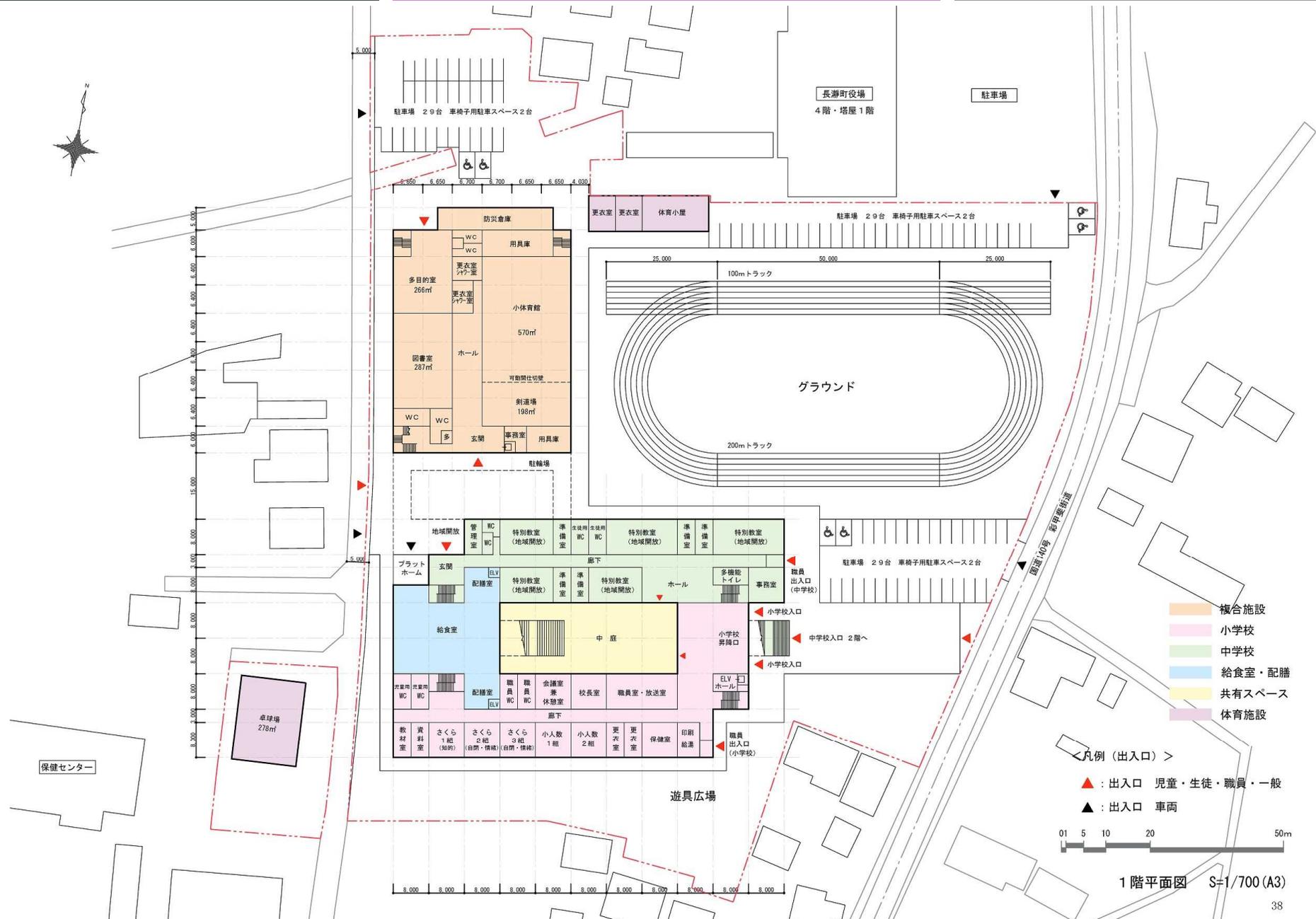
設計における課題

- ・学童保育所、テニスコート、野球場が整備できていない。
- ・学校施設の建設中、グラウンドと体育館が使用できない。
- ・西側の道路幅員が狭いので、道路拡幅が必要となる。
- ・建替えの工事は、校舎棟工事、複合施設棟工事、解体工事、グラウンド整備工事などに分類されるため、工事ステップ等を検討し工期短縮にとりくむ。
- ・校舎棟建設工事を2年以内に完成させることで、3年目には新校舎を児童生徒が利用できるようにしたい。

(2) 設計 (案)



配置図 S=1/700 (A3)



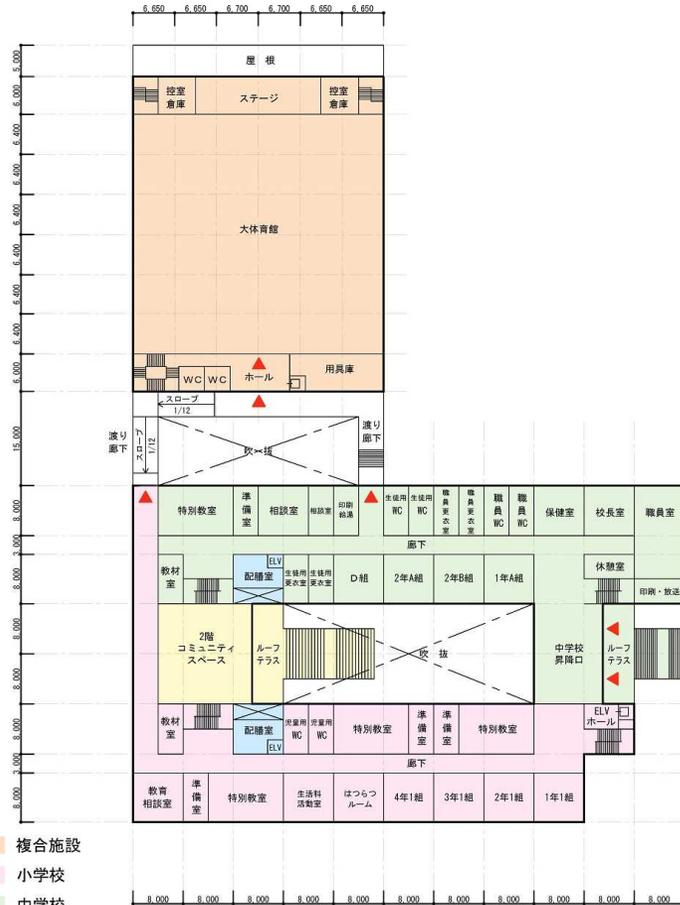
- 複合施設
- 小学校
- 中学校
- 給食室・配膳
- 共有スペース
- 体育施設

凡例 (出入口) >

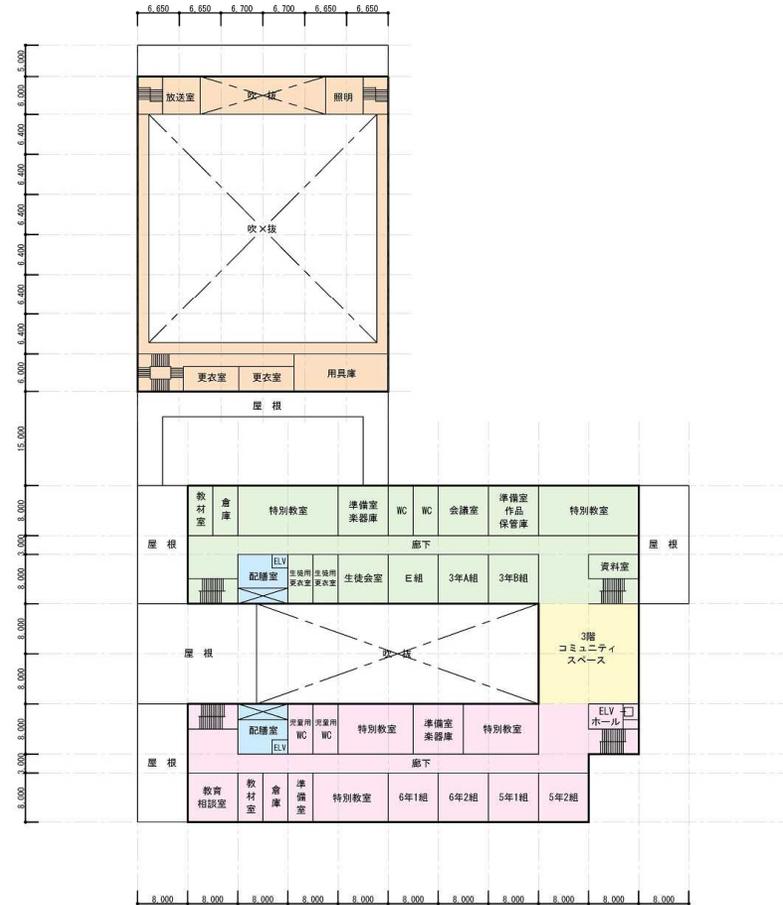
- ▲ : 出入口 児童・生徒・職員・一般
- ▲ : 出入口 車両

01 5 10 20 50m

1階平面図 S=1/700 (A3)



2階平面図



3階平面図

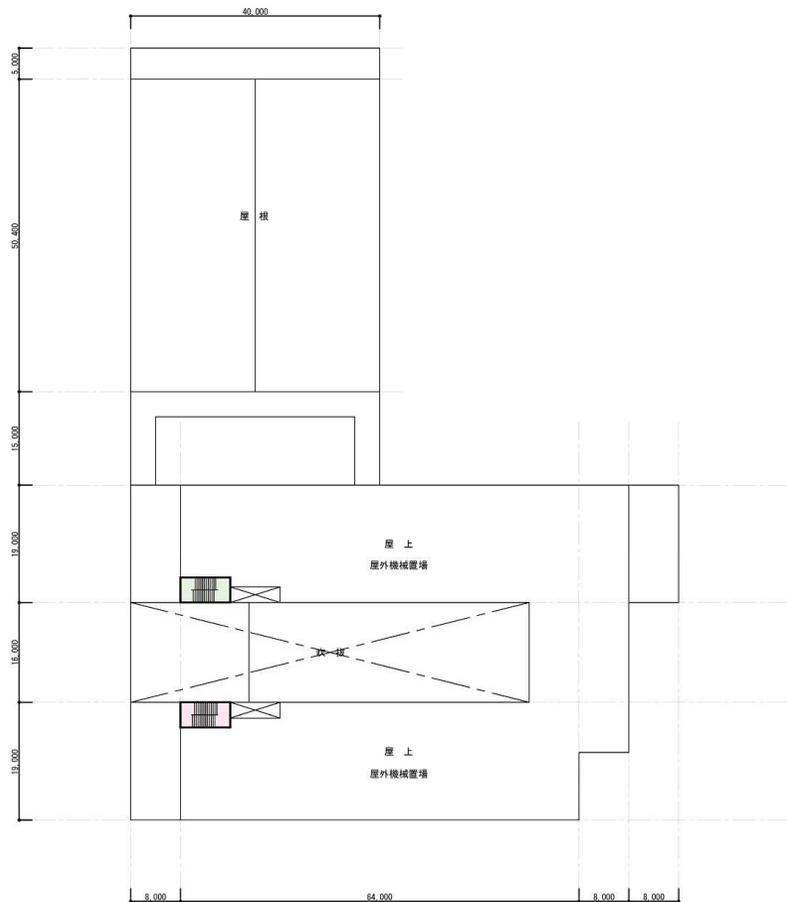


2階・3階平面図 S=1/700 (A3)

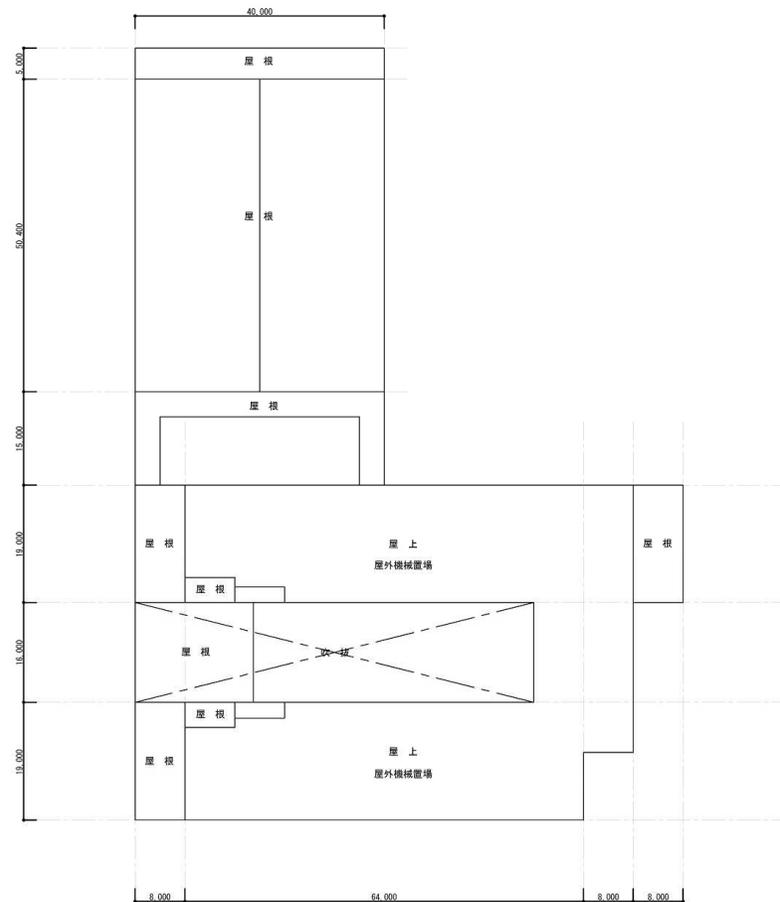
- 複合施設
- 小学校
- 中学校
- 給食室・配膳
- 共有スペース

<凡例 (出入口)>

▲ : 出入口 児童・生徒・職員・一般



屋上平面図

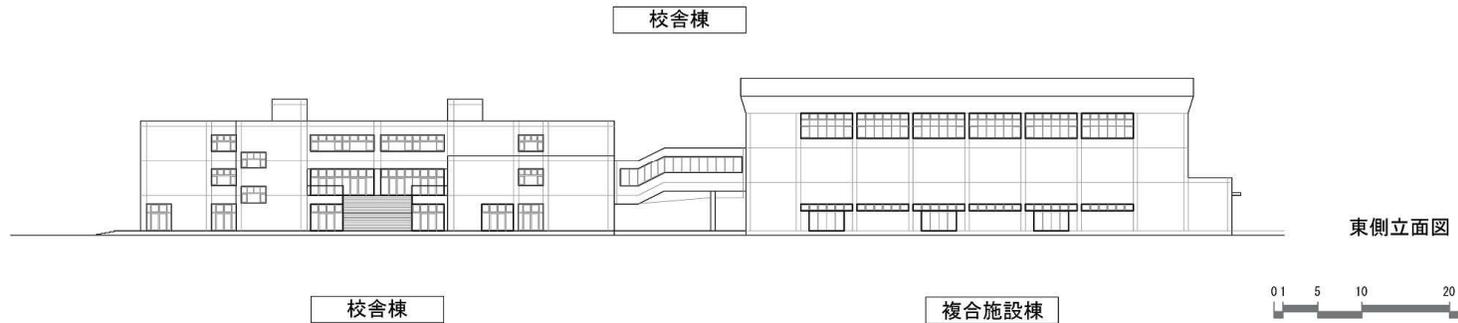
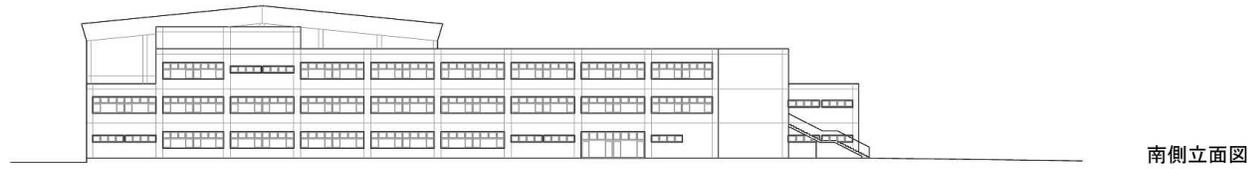
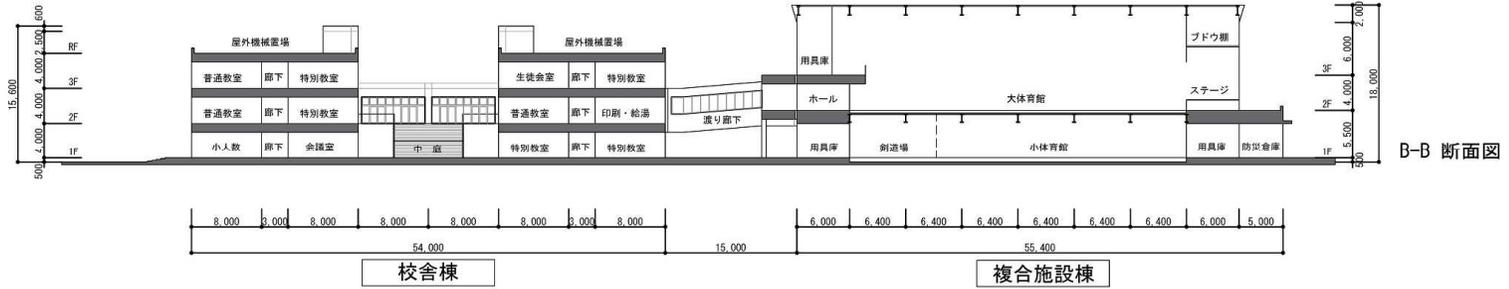
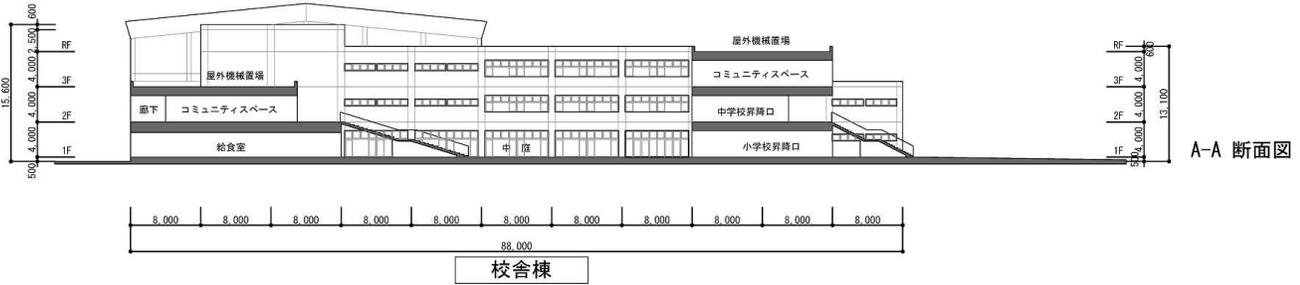
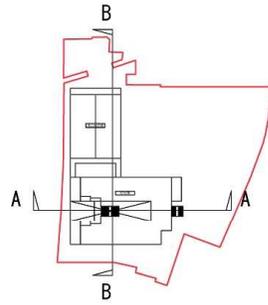


屋根伏図



- 小学校
- 中学校

屋上平面図・屋根伏図 S=1/700 (A3)



断面図・立面図 S=1/500 (A3)



2. 長瀬町小中一貫教育委員会検討状況

中間報告書(案)について